

令和 二 年度 (A 日程)

四天王寺東中学校入学試験問題

国 語

注意 答はすべて解答用紙に書きなさい。
句読点も一字に数えます。

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

地球が誕生したときの大気の主成分は窒素と二酸化炭素でした。二酸化炭素はその後、地殻や海に固定されて減少し、光合成植物の出現によってさらに減少して、人間が誕生したところには最小レベル〇・〇三%以下になっていたと推測されます。ここまでは自然現象として二酸化炭素が減少しています。

人類が誕生し、火の使用を発明し、aノウコウ文明が形成された一万年前から二酸化炭素の濃度は減少から増加に転じます。はじめ、その割合はきわめてゆっくりとしており、①温暖化の程度も一万年で一℃上昇するというものでした。

A、一八世紀に化石燃料をエネルギー源として利用するようになってから、二酸化炭素濃度は急激に増加しています。B二酸化炭素の増加によって引き起こされる温暖化の被害が無視できないということがわかってきました。このままでは、地球環境は破壊し、人類は持続的に発展してゆくことができなくなるというbニンシキが広まっています。

石炭、石油、天然ガスなどの化石燃料は、人類が誕生するずっと以前に地球上に存在していた植物、C、大気中の二酸化炭素を光合成で固定してできた有機物が地中で長い時間をかけて分解してできたものです。②これを掘り出して短時間で使おうとする人間の行為が温暖化ガス増加の原因であり、地球規模の環境破壊という結果を引き起こしているのです。

環境汚染には「地球」規模のものと「地域」規模のものがあります。

地域規模の汚染は公害と呼ばれるもので、工場や自動車が出す排ガスの排出などに含まれる有害物質がその地域に住む人の健康をおびやかす死に至らしめることもあるものです。

日本では、水俣病（熊本県及び新潟県）、イタイイタイ病（富山県）、四日市ぜんそく（三重県）がその代表的なもので、一九六〇年代に大きな社会問題となりました。こうした公害は今ではずいぶん改善されました。一九七〇年のいわゆる公害国会で「公害対策基本法」にもとづく、一四の法律が制定され、工場等が排ガス処理や排水処理を行ない、排出基準を守るようになったからです。もちろん公害が完全になくなったわけではありません。ごみ焼却工場からダイオキシンが発生している問題、建築物に使われているアスベストの被害などが生じており、今後もなくならないと思いますが、③一九六〇年代のような大きな公害問題はもう日本では起こることはないでしょう。

しかし、発展途上国では、こんにちでも環境汚染は深刻です。昨年、私は仕

事の関係で中国のある地方都市に行きました。中国の[D]発展はいちじるしく、空港、道路、建物などは一〇年前と比べて見違えるようにきれいになっていますが、空気はスモッグでどんよりとくもっていて、一九六〇年代の日本の工業都市の印象と重なりました。しかし、こうした地域規模の環境汚染は、[D]の発展にもなつて発生し、[D]力が蓄積されてくるにつれてしだいに問題として※頭在化するというプロセスをへて、やがて解決していくでしょう。「④人間は解決できるものだけを問題にする」からです。

さて、地球規模での環境汚染の話に入りましょう。代表的なものは、大気中の二酸化炭素が増加し、地球の温度が上昇するという問題です。

一万年で一℃上昇した地球の温度は、現在では一〇年で〇・三℃のスピードで上昇し、さらに加速されています。そしてこのまま進めば二一世紀の終わりには平均気温が二〜五・八℃上昇すると予測されています。これはたいへんな変化です。氷河や南極の氷が融けて海面が上昇し、土地を奪われ追い出される多数の環境難民が出るでしょう。

もつと大きな問題は気候の激変です。台風、ハリケーンが猛威をふるい、洪水の被害が大きくなるでしょう。病虫害の害による食糧不足やマラリアなどの伝染病が広がり、地球がどんどん住みにくくなっていくでしょう。

ではなぜ二酸化炭素の濃度が上がるのでしょうか。一八世紀に人間が石炭を使いだし、さらに石油、天然ガスを使い、そこに含まれているすべての炭素を二酸化炭素に変えて大気中に捨てているからです。

ところで、人間が発生させている二酸化炭素の由来をみると、二つに大別できます。

一つは、化石燃料をエネルギー（電気、動力、熱）として利用するとき必ず排出されるもので、これは「エネルギー由来のごみ」です。もう一つは、紙、衣類、食物、プラスチックといった有機化合物を利用したのち、ごみとして捨てたときに発生するもので、いわば「ごみ由来のごみ」です。この二つのごみは、もとをたどれば地球にある資源です。その量は、第一の「エネルギー由来のごみ」が圧倒的に多いのですが、第二の「ごみ由来のごみ」も、日本では5%以上を占めると推定されます。エネルギーの利用もごみ処理も、私たちがよりよい生活をするうえで必要なものですから、人間のよりよい「生」への欲望がその正反対の「死」を招くという矛盾をかかえているのです。【W】

温暖化とならぶ大きな問題が、フロンによる⑤オゾン層の破壊です。【X】フロンは人体にはまったく無害な気体ですが、これを大気中に捨てると、どこかの国に住んでいようと世界中のすべての人間に取り返しのでつかない悪影響を与

問5 ———線②「これ」が指す語を四字で抜き出しなさい。

問6 ———線③「一九六〇年代のような大きな公害問題はもう日本では起こることとはないでしょう」とありますが、なぜですか。その理由を三十字以内で答えなさい。

問7 ———線④「人間は解決できるものだけを問題にする」とありますが、「解決できるもの」にあてはまらないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 二酸化炭素の増加 イ ダイオキシンの発生
ウ アスベストの被害 エ 工場の汚染排水
オ 四日市ぜんそく

問8 次の一文は文中の【 W 】【 Y 】【 Z 】のどこに入りますか。最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

この点で二酸化炭素と似ています。

問9 ———線⑤「オゾン層の破壊」とありますが、破壊がおこる原因として最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 有害な紫外線やX線が生き物の染色体の遺伝子を破壊すること。
- イ 冷蔵庫やエアコンを破碎して金属をリサイクルすること。
- ウ 日常生活から出ているごみが二酸化炭素の濃度をあげること。
- エ 気候の激変により、食糧不足やマラリアなどの伝染病が広がること。

問10 ———線⑥「オゾン層が回復するまでに、あと五〇年くらいは必要といわれています」とありますが、その理由として最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日常生活から出ているごみが人類全体に長い間共通の災害を与えるから。
- イ 冷蔵庫やエアコンの回収が義務づけられている国は日本だけだから。
- ウ 世界全体でみると回収されるフロンは年々少なくなっているから。
- エ 大気中に放出されたフロンがオゾン層に達するまで長い時間がかかるから。

問11 人間が発生させている二酸化炭素の由来を、二つ答えなさい。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

半年ほど前、母の心臓の調子のよくないことがあった。発作性頻脈ほつさせいひんみやくといって、一時的に脈搏みやくはくが二百を越すのである。直接生命に別条はないというものの、本人もまわりも不安になり検査入院ということになった。この大晦日おおみそかで満七十歳になる母は※息災な人で、お産以外は寝込んだことがない。入院は生れて初めての体験である。一カ月ほどで退院出来るから心配ないといってきかせたのだが、死出の旅路にでかける覚悟かくごで出かけたらしかった。

入院して二、三日は、まるでお祭り騒ぎさわぎであった。夜になると十円玉のありつたけを握にぎって廊下ろうかの公衆電話から今日一日の報告をするのである。

三度三度の食事の心配をしないで暮すのがいかに極楽ごくらくであるか。献立こんだてがいかに老人の好みと a エイヨウを考かんがえて作られているか。看護婦さんがいかに行き届いてやさしいか。テレビのリポーターも顔まけの A とした報告であった。無理をして自分を励はげましているところがあつた。

三日目あたりから、報告は急激に威勢せいせいが悪く、時間も短くなってきた。四日目からはその電話もなくなった。

追い込みにかかっていた仕事に区切りをつけ、私が一週間目に見舞みまった時、母はひとまわりも小さくなった顔で、ベッドに坐すわっていた。この日は、よそにかたづいている妹もまじえて姉弟四人の顔が揃そろったのだが、辛いのは帰りぎわであった。

私が弟の腕時計に目を走らせ、

「ではそろそろ」

といおうかなとためらっていると、一瞬いつしゆん早く母が ① 先手を打つのである。

「さあ、お母さんも横にならなくちゃ」

≧ 1 ≧ 声でいうと思おもい切りよく立ち上り、見舞いにもらった花や果物の分配ぶんぱいを始める。押し問答おしもんどうの末、結局私達は持ってきた見舞いの包みより大きい戦利品せんりひんを持たされて追っ払はらわれるのである。

「見舞いの来ない患者かんじやもいるのに、こうやって B 来られたんじゃお母さんきまりが悪いから当分はこないでくれ」

と演説えんせきをしながら、一番小さな母が四人の先頭に立って廊下を歩いてゆく。

「本当にもうこないでくれよ」

くどいほど念を押してエレベーターに私達を押しこむと、ドアのしまりぎわに、「有難うございました」

今までのぞんざいな b 口調くちうとは別人のように改まって、デパートの一階にいる

エレベーターガールさながらの深々としたお辞儀をするのである。

ストレッチャーをのせる病院の大型エレベーターは両方からドアがしまる。寝巻の上に妹の手編の挽茶色の肩掛けをかけて、白くなった頭を下げる母の姿は、更にもうひと回り小さくみえた。私は、「開」のボタンを押してもう一度声をかけたという衝動を辛うじて押えた。

四人の姉弟は黙って七階から一階までおりていった。弟が「2」≪声で、ポツンと言った。

「② たまんねえな」

末の妹が、

「いつもこうなのよ」

という。妹は毎日世話に通い、弟は三日に一度ずつのぞいているが、母は必ずエレベーターまで送ってきて、こうやって頭を下げる。しかも弟にいわせると、「人数によって角度が違う」というのである。

「今日は全員揃ってたから一番丁寧だったよ」

③ お母さんらしいやと私達は大笑いしながら、涙ぐんでいるお互いの顔を見ないようにして駐車場へ歩いていった。

母の改まったお辞儀はこれが二度目である。

二年前、私は妹をお供につけて母に五泊六日の香港旅行に行ってもらった。

「死んだお父さんに怒られる」とか「※冥利が悪い」と抵抗したが、Cおばあとは喜ぶと判っていたので、けんか腰の出発だった。

空港で機内持ち込みの荷物の改めがある。私は、母と妹が係官の前でバッグの口をあけているのをプラスチックの境越しに見ていた。

「ナイフとかキケンなものはいませんね」

係官が型の如くたずねている。私は当然「ハイ」という答を予期したのだが、母は、ごく当り前の声で、

「いいえ持っておりません」

私も妹もハツとなった。

母は、大型の裁ちばさみを出した。

私は大声でどなってしまった。

「お母さん、なんでそんなものを持ってきたの」

母は私へとも係官へともつかず、

「一週間ですから爪が伸びるといけないと思ひまして」

係官は笑いながら「どうぞ」といって下すつたが、私は、中の待合室でなぜ爪切りを持ってこなかったのと叱言をいった。

「出掛けに気がついたんだけど、爪切り探すのも気ぜわしいと思って」「言いわけをしながら「お父さん生きてたら、叱られてたねえ」と≪ 3 ≫ 母もしよんぼりしている。

少し可哀そうになったので、私はそつと立って花屋へゆき、蘭の※コサージを作ってもらった。三千円を二千五百円に値切り、母に手渡すと今度はえらい見幕で怒るのである。

「何様じゃあるまいし、お前は どうしてこんな勿体ないお金の使い方をするの」
④ あげくの果ては返しておいでよ、と母子げんかになってしまった。一生に一度のことなんだからいいじゃないのと妹がとりなして、やっときげんが直り、胸につけたところで、搭乗を知らせるアナウンスがあつた。列を作つて改札口へ入りながら、母は急に立ちどまると、立っている私の方を振り向いた。てつきり手を振ると思つたので私は右手をあげた。母は深々とお辞儀をした。私も釣られて、片手を振りかけたまま頭を下げたので天皇陛下のようになってしまった。

私は入場券を買つて※フィンガーに出た。冬にしてはあたたかいみごとに晴れた日であつた。まっ青な空の一点が雲母のように光つて、飛行機が飛び立ち下りてくる。

母の乗っている飛行機がゆっくりと滑走路で向きを変え始めた。急に胸がしめつけられるような気持になつた。

「どうか落ちないで下さい。⑤ どうしても落ちるのだったら帰りにして下さい」と祈りたい気持になつた。

飛行機は上昇を終り、高みで旋回をはじめた。もう大丈夫だ。どういうわけか不意に涙が溢れた。たかが香港旅行ぐらいでと自分を笑いながら、さっきの裁ちばさみや蘭の花束のことを思い合せて口許は声を立てて笑っているのに、⑥ お天気雨のように涙がとまらなかつた。

(向田邦子『父の詫び状』より 一部改)

※息災：…病気をしないで、元気なこと。

※冥利が悪い：…ありがたすぎて、ばちがあたること。

※コサージ：…女性が洋服のえり元などに付ける花の飾り。

※フィンガー：…空港の送迎用デッキ。

問1 〓線 a ㄱ c のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

問2

A

C

 に入る言葉の意味として最も適当なものを次から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号は二度使えません。

- ア もともと イ しぶしぶ ウ いきいき
エ そろそろ オ ぞろぞろ

問3 〓線①「先手を打つ」・④「あげくの果て」のここでの意味として、最も適当なものを次から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

①「先手を打つ」

- ア 他より先に物事を行う イ 他より先に立ち上がる
ウ 他より先に手をあげる エ 他より先に作戦を練る

④「あげくの果て」

- ア 決定的に イ 感情的に
ウ 最終的に エ 衝動的しょうどうに

問4 ≒ 1 ≧ ㄱ ≒ 3 ≧ に入る言葉として最も適当なものを次から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号は二度使えません。

- ア くぐもった イ とまどった ウ 晴れやかな
エ 強引な オ みごとに カ さすがに

問5 〓線②「たまんねえな」とありますが、このときの弟の気持ちとして最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア もうこれで二度と会うことのない母を思うと、たまらなく悲しく思う気持ち。
イ 家族の見舞いに気をつかいつつ、他の患者にも気をつかう母に感心する気持ち。
ウ 自分の子どもたちに深々としたお辞儀をする母を、気恥ずかしく思う気持ち。
エ 別れがづらいはずなのに、家族にわざと強気に振る舞う母を愛いとしく思う気持ち。

問6 〓線③「お母さんらしいや」とありますが、私達はどのようなことから「お母さんらしい」と思いましたか。四十五字以内で答えなさい。

問7 ———線⑤「どうしても落ちるのだったら帰りにして下さい」とありますが、このときの私の気持ちとして最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 父もいなくなり、せめて母への親孝行に香港旅行を楽しんでほしいという気持ち。
- イ せっかく親孝行にと思っているので、帰りでないともつたいないと思う気持ち。
- ウ 旅行直前に母子げんかをし、時間がたたないと娘としては後味が悪い気持ち。
- エ 抵抗する母に香港旅行をすすめた娘としては、絶対に後悔したくない気持ち。

問8 この文章に題名をつけるならどれがふさわしいですか。最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 家族
- イ 花
- ウ 飛行機
- エ お辞儀

問9 ———線⑥「お天気雨のように」とありますが、これを説明した次の空らんにあてはまることばを、それぞれ答えなさい。

ア をお天気に、イ を雨にたとえている。

三 次の各四字熟語を完成させるために、()にあてはまる漢数字一字を答えなさい。ただし、同じ漢数字は二度使えません。

- ① () 寒四温
- ② 一期 () 会
- ③ () 里霧中
- ④ 四 () 時中
- ⑤ 一日 () 秋
- ⑥ () 転八起
- ⑦ 十人 () 色
- ⑧ () 束三文
- ⑨ () 方美人
- ⑩ 千変 () 化